

新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

ナールスは2020年に7年目を迎えます。

ここまでくることができましたのは、お客様お一方お一方のおかげです。

あらためて厚く御礼申し上げます。

さて、2019年のナールスニュース1月号で、

- ① エイジングケアアカデミーやSNSを活用して、ナールスファンのみなさまの交流の場を作る
 - ② ナールス製品の使い勝手の向上や、ナールスコムでの買い物を快適にする
 - ③ お客様からの満足度や信頼感、親近感を一層高める
- を目標に掲げました。

①については、毎日のSNSの更新や、

ナールスエイジングケアアカデミーの「エイジングケアひろば」を開設することができました。

②については、一部、サンプル(試供品)の製造、お友だち紹介制度などで少しは進みましたが、まだ改善の余地はあります。

③については、2019年10月から大阪を皮切りにお客様訪問を始めました。

まだ、十分とは言えませんが、掲げた目標に対して行動することができました。

2020年につきましては、「エイジングケア世代の女性が自信を得て、自分らしく前向きに生きる」ことで「私を叶える」のお手伝いをするために、次の3つを目標に尽力していきたいと存じます。

- ① 美肌を叶えるプログラムの開発と提供
- ② ご要望の多いナールスのトラベルセットの提供
- ③ 内側からのエイジングケアを実現する製品の提供

本年も、何卒宜しくお願い申し上げます

お客様お一方お一方にとっても、2020年が良いお年になることを祈念申し上げます。

今月のご愛用者さまの声

n:his

いつもナールスブランドの商品をお使い頂きまして、誠にありがとうございます。

現在ナールスブランドの商品に関するご意見やご感想を大募集しています。使用後のお肌の変化や、同じ悩みをお持ちの方へのメッセージなど、ご自由にご記入ください。

このおかげで、社員をはじめナールスのスタッフが共有し、製品づくりや情報提供に活かしています。

ご意見・感想

モコナ、ネオ・ユビバ、エークレンス・ヴェール、パッション・ロゼ

数年愛用しています。

34になっても肌がキレイと

年下の人に言ってもらえることが

あるので、使用してよかった

です。これからも愛用します!!

イニシャル(M、K) 年齢(34歳) 男(女)

ご使用商品: ナールスピュア

数年愛用しています。

34になっても肌がキレイと

年下の人に言ってもらえることがあるので

使用してよかったです。

これからも愛用します!!

34歳/M.K様 より

※個人の感想であり、使用感、効果等には個人差があります。



1月の香りのあるお花

～水仙(すいせん)～



2020年のテーマは、「**香りのあるお花**」

香りは、人間の五感の中で唯一、直接的に“**大脳辺縁系**”にはたらきかけ、記憶に残りやすいものです。

植物の香りには人の心やからだに作用する神秘的な力があります。

アロマセラピーでも知られているように、**リラックス効果**、**安眠効果**、**リフレッシュ効果**などがあります。

これらは、お肌のエイジングケアやアンチエイジングにとっても良いはたらきがあります。

もちろん、お花そのものを観ることで心を和ませるのは、からだや心の健康にも良いことです。

そこで、2020年のナールスニュースでは、毎月のお花を取り上げ、

簡単な特徴や香り、成分とアンチエイジングやエイジングケアとの関係などをご紹介します。

1月のお花は**水仙(すいせん)**。

水仙の学名は「ナルシス」です。

「水仙や 寒き都に ここかしこ 与謝蕪村」

この歌に代表されるように、水仙は数多く詩歌に好んで取り上げられ、絵や工芸品のモチーフや着物の柄などにも取り入れられる花です。

水仙の香りには**リラックス効果**があります。実際に生けて、花の香りがかぐと、落ちついた清々しい香りです。

写真にある日本水仙(ニホンズイセン)の3大群生地は**越前海岸**、**淡路島**、**南房総・鋸南町**で、**1月中旬**くらいが見頃となります。

語源は、自己愛を呈するナルシストの語源になっているギリシャ神話に出てくる美少年・ナルキッソスが、川面に映る自分の姿に恋い焦がれて死んでしまい、水仙の花に化したことから。

ただし、この水仙は地中海沿岸が原産の「**ラッパ水仙**」のこと。

1本の茎に一輪で中央がラッパのように突き出た、日本水仙より大きな花を春先に咲かせます。

～日本水仙～



<飾り方>

葉と花茎をバラバラにならないよう、株元の「**はかま**」と呼ばれる白い筒状の鞘をはずさないようにすることがポイントです。

花器が小さくて花全体を短くしたい時は、はかまを一度はずして丈を切り、再びはかまに通すと自然な株の姿となって、水仙のもつ気品を生かしながらも可愛く飾れます。

<水仙には毒がある？>

実は、水仙の葉や球根には**アルカロイド**という毒があります。この毒は、悪心や下痢、発汗、頭痛、嘔吐などの中毒症状の原因になることがあります。

葉っぱがニラ、球根がエシャロットに似ていることから、**年間で5～20人程が誤食**してしまうようです。

決して食べないように注意してください。

また、栽培される場合は、畑のわきなど、ニラなどと間違えやすい場所には植えないよう注意してください。



記事解説・写真提供

華道師範「フォレスト・ブルー」(大阪市) 豊田正子さん